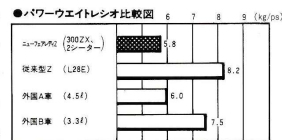


トップレベルの加速性能と同時に、マイルドな居住感をも用意している。エアレディZは、VG型ターボエンジンの搭載によって、世界の超高性能車と並ぶほどの動力性能を獲得している。量産のスポーツカーとしては、交差点でのポテンシャルを実現できたといってもよいだろう。たとえば、そのクルマは0-100km/hをわずか6.8秒で駆け抜け、最高速度も200km/h以上をマークする。これは、かつてのスーパーカーに匹敵するパフォーマンスだ。

●パワーウェイトレシオ比較図

| 車両          | パワーウェイトレシオ (kg/kg) |
|-------------|--------------------|
| 従来のL28E     | 5.2                |
| 外国車A (4.5F) | 6.0                |
| 外国車B (3.3F) | 7.5                |

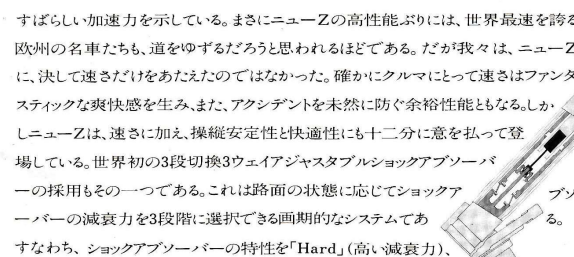
注：シャドウボックス内の範囲は7.5から8.8 kg/kgまでを示す。



スポーツカーは6.0kg/psである)かにニューZのスポーツ度が高いものであるか、  
如実に証明されているといってもよいだろう。したがって、当然のごとく、ニューZは、加  
速性能においてもすば抜けた数字を記録する。そのクルマの加速力を語る0→100  
km/h発進加速では、何れも2.2秒という速さをマーク(2シター車、3000cc車。従来型Z  
は8.9秒)。さらに卓越性能を示す区間  
加速<40→60km/h>では、従来型Zを約  
1秒上回る4.4秒、<80→100km/h>加速  
では、実に従来型を約2秒、前出の西独ス  
ポーツカーを約1秒引き離し、3.4秒とい

●40→60km/h区間加速の比較(マニュアル4速)

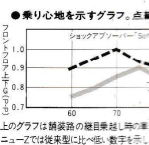
| 車種              | 加速時間 (秒) |
|-----------------|----------|
| ニッサンZ (VG30ターボ) | 4.2      |
| 日産型Z (L28E)     | 5.5      |
| 外国A車 (4.5)      | 5.5      |



●3ウェイアシスタブルショックアブソーバー断面図

「Medium」(中間の減衰力)、「Soft」  
(低い減衰力)の3段階に分け、路面の状  
況とドライバーの乗り味の好みによって、  
自由に選択、最適の減衰力が得ら

れる世界初の先進的設計である。路面にあった  
ベストフットワークが選択できると  
同時に、快適性も選べるという、  
かなりぜい沢な装置を、ニューZ  
は用意しているといえるわけである。



1000

**FAIRLADY**  
2BY2

PHOTO: ZS (アルミロードホイールと215/60R15 90H  
タイヤ、アクセントストライプ、マッドガード)